

第1章 初めに

第1節 根拠（大学生には論文を書く力が必要）

第1項 2022年の論理国語

第2項 ライティングセンターの設置

第3項 初年次教育

第2節 問題点

第1項 ライティングセンターは自主的な利用者のみが効果がある

主張一貫していない

一文が長い

言葉使いの統一

第2項 初年次教育の説明では不十分

初年次教育はレポートの書き方を教えることが目的の授業ではないため

第3項 アウトラインの作成をしていない

第3節 目的

第1項  プロセッサが存在する

第2項 アウトラインの作成をしていない

第3項 アカデミックアウトラインツールの開発をする

第2章 アカデミックライティングについて

第1節 特徴など

第3章 ツールの概要

第1項 AOTの機能について

どんなものが必要であるか（根拠）

一般的なアウトラインツールの紹介（比較）

機能について（事実）

主張の表示

根拠の表示

パラグラフ構造（問と答え）

ラベル文章のラベル（番号の入力）

参考文献の表示（まとめ）

第4章 おわりに